

八女中・八女高同窓会関東支部便り

<令和5年5月号>

【令和5年度第92回総会・懇親会開催報告】

※日時：令和5年5月14日(日) 11:00～14:00

※場所：喜山倶楽部(日本教育会館 9F)

※出席者：218名(来賓2名、高8回生～高46回生216名)

4年振りとなる令和5年度の関東支部総会・懇親会が、盛大に開催されました。

宮原恭盛同窓会会長(高18回)、江崎章校長(高32回)のご臨席のもと、総勢218名の参加者で、開始前から久しぶりの再会・再開を喜ぶ皆さんの会話が飛び交っていました。

第一部の総会では、支部長挨拶、役員紹介、会計報告、支部活動報告が滞りなく終了、会員の皆様が待ち望んでいた第二部の懇親会に入りました。

宮原同窓会会長のご挨拶では、大同窓会がコロナ禍で中止となった年の世話役高43・44回生の苦悩や45回生によりどうにか開催できた昨年までの経過報告があり、コロナ禍が落ち着いて来た昨年11月の大阪支部の開催を喜ばれ、今日の関東支部の総会・懇親会を心待ちにされていた様子でした。

江崎校長からは、母校の現状や、今後の取り組みとして、制服の変更・選抜入試制度の導入・今年度は中止だが東京研修や海外研修の再開で生徒が幅広い視野を持つような教育を目指すなどご報告頂きました。

恒例の古希を迎えられた高24回生の乾杯の音頭でイベントに入り、母校の授業シーンなどのビデオ放映・昨年大同窓会用に作成・放映された同窓会各支部によるリレー校歌合唱のビデオ放映・高40回生当番幹事活動記録のスライドショーに続き、高45回生の野田徹さんによるミニライブが始まりました。この日の一番の盛り上がりを見せ、参会者全員による手拍子や踊りだす会員もおられ、まさに「狂喜乱舞」の様相でした。懇談の時間には久しぶりに再会した仲間や先輩・後輩と和やかに話されて楽しんでおられる様子があちこちで見られました。

最後に、全員で肩組んでの校歌合唱と来年の再会を約束して、第92回総会・懇親会は大盛会の中閉会となりました。

この編集の途中にも、盛会の様子の動画や写真をSNSにあげて下さった方や、多くの方々から電話やメールなどで感謝と御礼のメッセージを頂きました。その中で来賓の宮原同窓会会長は、早速本部の事務局長に報告され、次のような感想を話されていたとの事です。

『関東支部の愛校心には感動しました。八女高校の同窓会はいかに重要な会かと校長と共に思いました』

尚、当日は神保町駅付近での案内～受付～ご着席まで、25回生を先頭にたくさんの方が支援して下さいました。

お陰様で会はずみに進みました。ありがとうございました。



宮原同窓会会長挨拶



江崎校長挨拶



古希を迎えた24回生の乾杯音頭



45回生野田徹氏ミニライブ



全員による校歌合唱

発行日：令和5年5月18日

発行：八女中・八女高同窓会関東支部 支部長／塚本 享(19)

編集：広報担当／吉武 町子(24) 写真提供：塚本 享